



# のび



庁舎だより

## 最近の **で** **き** **ご** **と**

 **がんばった  
みんなに金メダル** 

9月から10月上旬にかけて運動会が開催されました。  
新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは異なる形での開催  
となりましたが、子どもたちは日頃の練習の成果を元気に披露し  
ていました。

9月5日 栗須保育園



9月5日 野尻保育園



9月19日 紙屋保育園



10月3日 大塚原認定こども園



10月4日 野尻幼稚園



園関係者の皆様、保護者の皆様、園児の皆様 撮影へのご協力ありがとうございました。

### 忘れても出会いが つなぐこの一歩

9月21日の世界アルツハイマーデーにあわせて、市役所・各庁舎で認知症サポーターによる啓発活動が行われました。

野尻庁舎では、9月18日から30日にかけて、小林市立図書館野尻分館での認知症に関する図書の特設コーナーの設置、認知症サポーターリーダーのメッセージの掲示に加え、互いに支え合う気持ちをつなげる取り組みとして、来庁された方に、認知症サポーターのシンボルである「オレンジリング」と、認知症サポーターキヤラバンのマスコットである「ロバ隊長」のメダルをつなげてもらいました。



(左上) 野尻分館の特別コーナー／(右上) 野尻町地域の認知症サポーターの方々／(左下) 準備の様子 (中央) 展示最終日／(右下) 展示初日の様子

### 交通安全 キャンペーン

秋の全国交通安全運動(9月21日～30日)に合わせて、小林市野尻町区域交通安全対策協議会・小林警察署・小林地区交通安全協会が合同で交通安全安全キャンペーンを行いました。

啓発資料を渡す方はマスク、フェイスシールド、手袋を着用し、それ以外の方は少し離れて安全運転を呼びかけるなど、新型コロナウイルス感染症等の拡大防止に配慮しながらのキャンペーン活動となりました。例年、秋以降は夕暮れ時や夜間にある交通事故が多発しています。自動車と自転車は早めのライト点灯を、歩行者は反射材を身につけるなどして交通事故防止に努めてください。



(上) 啓発活動の様子。 (左) 感染症対策のため用意された消毒液。資料を配付するたび消毒を行いながら、啓発活動を行っていました。

### いきがい学級 「洋服について」

野尻町農村環境改善センターでいきがい学級10月講座が開催されました。

西都市の「ビスポクテーラー Free Style」より山地将生さんを講師にお迎えし、「洋服について」というテーマの講義が行なわれました。自分の色を持つ、という話に始まり、洋服ブラシの正しい使い方やハンガーの選び方、アイロンがけのコツなど、洋服の専門家ならではの「洋服との付き合い方」に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

11月は「人権講座(楽しく手話を学びましょう)」という内容の講座が開催されます。興味のある方は、教育部野尻分室までお問い合わせください。



(写真) 熱心に耳を傾ける受講生。ビスポクテーラー(Bespoke Tailor)とは、簡単に訳すと「注文服店」のことです。職人が顧客の話聞き、型紙を設計するところから服を仕立てていくことに由来していると言われています。

### 高校最後の青春ドラマ

大塚原運動広場で、第31回九州高等学校女子サッカー選手権大会(宮崎県予選)が開催され、未来のなでしこたちが熱戦を繰り広げました。

優勝・準優勝のチームは、11月に熊本県で開催される九州大会へ出場します。



(写真) 白熱した決勝戦の様子

## おしらせ

### 「グリーンアップ野尻」について

毎年11月に環境問題に対する意識の向上や地域の環境美化のために実施しています。今年も皆様のご協力をお願いします。

日時 11月15日(日曜) 午前7時～

※時間は各組の都合により変わる場合があります。実施にあたってのお願い

- ①回収されたごみは、専用のシールを貼ったごみ袋に入れ、全てリサイクル集積場に出してください。
- ※ごみ集積所に出されると回収されません。
- ②当日は体温を測定してご参加ください。(発熱等がある場合には参加を控えてください。)

③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ソーシャルディスタンスの確保とマスクの適宜着用をお願いします。

問い合わせ 住民生活課 Tel (44) 1100

### ボランティア募集

小学生の冬休みの宿題を手伝っていただけのボランティアを募集します。

開催日 12月26日(土曜) 募集対象 高校生・一般 申込期日 12月4日(金曜)

問い合わせ 小林市社会福祉協議会 野尻支所 Tel (44) 1206

### ハーブ祭 開催中止

例年秋に開催していた「ハーブ祭」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度は開催を中止します。

問い合わせ ゆくぱるのじり Tel (44) 2210

### 小林市立保育所等の一部民営化について

令和3年4月より、次の保育園の運営が市から民間へ移管されます。

- 野尻保育園 移管先 社会福祉法人 洗心会
  - 紙屋保育園 移管先 社会福祉法人 浄信会
  - 移管先 社会福祉法人 浄信会
  - 移管に当たり、今後は引き継ぎや合同保育を行っていきます。
- 問い合わせ 子育て支援課 Tel (23) 1278

### 茶飲ん場等再開について

新型コロナウイルス感染症の影響で休止していましたが「茶飲ん場」を再開しました。

※「茶飲ん場のみかん山」は、「貯筋ステーション」のみ再開。また、「貯筋ステーション」、「ご近所カフェおさんぼ」、「おとこ塾」についても順次再開していきます。

参加される方は、事前の検温、マスクの着用、入退室時の消毒にご協力ください。

問い合わせ のじり包括支援センター Tel (44) 2271



再開した茶のん場ふもとの様子

### 野尻庁舎職員人事異動

10月1日付けの人事異動についてお知らせします。

- 氏名 新任(旧任)
- 境田 一寿 選挙管理委員会 (地域振興課)
- 江藤 創志 地域振興課 (ほけん課)

秋季火災予防運動期間 11月9日(月曜)～11月15日(日曜)

### 大塚原運動広場の利用についてのお願い

立地条件が良く利用しやすいことから、市外・県外のチームとの対外試合のために利用する団体が増えています。特に、休日はキャンセル待ちが発生している日もありますので、予約やキャンセル等の連絡はお早めをお願いいたします。

### 行事・イベント

#### 野尻町イルミネーション2020

今年も冬の風物詩、イルミネーションがのじりの街を彩ります。

期間 11月29日(日曜)～1月9日(土曜)

時間 17時30分～23時

※新型コロナウイルス感染症等の拡大防止のため、今年は点灯式、イベントは行いません。ご了承ください。

問い合わせ 小林市観光協会 野尻観光案内所 Tel (44) 3004

### BTVケーブルテレビからのお知らせ

新しい西諸局局長が就任しました。野尻町区域の面白い情報等がありましたらお知らせください。よろしく願いいたします。



もりおか かずき 森岡 一喜 西諸局局長

# 11月 イベント・行事 & ごみの収集

日(全区)	月(1~3区)	火(4~6区)	水(全区)	木(1~3区)	金(4~6区)	土
01 小林総合文化祭 (野尻会場) (改善センター)	02 生ごみ/燃やす	03 文化の日 生ごみ/燃やす	04 生涯学習講座 「甘酒・蒸しパン作り講座」 (保健福祉センター) 廃プラ	05 誕生会 (野尻幼稚園) 生ごみ/紙類	06 生涯学習講座 「楽々ヨーガ & 気功講座」 (保健福祉センター) 生ごみ/紙類	07 生きがい学級講座 (三ヶ野山) (コミュニティセンター)
08	09 生きがい学級講座(紙屋) (紙屋老人福祉館) 燃やす/燃やさない/生ごみ	10 誕生会 (栗須保育園) 燃やす/燃やさない/生ごみ	11 廃プラ	12 生きがい学級講座(東麓) (改善センター) 生ごみ/紙類	13 就学時検診 (野尻庁舎) 生涯学習講座 「楽々ヨーガ & 気功講座」 (保健福祉センター) 生ごみ/紙類	14
15 クリーンアップ 野尻 リサイクルの日	16 振替休日 (紙屋小学校) 生ごみ/燃やす	17 生ごみ/燃やす	18 生きがい学級合同グラウンドゴルフ大会 廃プラ	19 誕生会 (大塚原認定こども園) 生ごみ/紙類	20 生涯学習講座 「楽々ヨーガ & 気功講座」 (保健福祉センター) 生ごみ/紙類	21
22	23 勤労感謝の日 生ごみ/燃やす	24 生ごみ/燃やす	25 廃プラ	26 生ごみ/紙類	27 誕生会 (野尻保育園) (紙屋保育園) 生ごみ/紙類	28 生涯学習講座 「楽々ヨーガ & 気功講座」 (保健福祉センター)
29 イルミネーション(~1/11)	30 振替休日 (野尻幼稚園) 生ごみ/燃やす	<p>※新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、行事・イベントは中止・延期になる場合があります。最新の情報は市のホームページ等でご確認ください。</p> <p>※イルミネーション鑑賞の際は、三密を避け、交通安全に配慮いただきますようお願いいたします。</p>				

## のじり版 協力隊通信

秋田の辺境に「村人100万人」を目指すプロジェクトを掲げている村があります。非常に荒唐無稽な話に聞こえますが、その正体はオンライン会員制で村人を募る「シェアビレッジ」というプロジェクトで、その土地に住まなくても毎月「年貢」を収めれば、村人になれるというコミュニティ型サービスです。村人になると、いつでも里帰りというかたちでその村に滞在することができます。また、年にそう何度も帰れないという人は、都市部で定期的開催される「寄合」という集まりに参加し、村人同士で交流することができます。つまり、どこにいても村人同士はつながっていて、わざわざ村に帰らなくてもオンライン上や寄合での交流の中で「里帰り」したときのようなノスタルジーを手軽に味わうことができるという仕掛けになっています。

私はこの「シェアビレッジ」のような地方と都市部の人々が気軽に繋がれるコミュニティづくりを積極的に行なっていきたいと考えています。そのためにはリアルな「場づくり(拠点づくり)」が必要です。オンライン会員制とはいえ、やはり人が集まるのはリアルな場。TENAMU交流スペースのような本のある空間であったり、みんなでつくりあげるゲストハウスのような場所であったり、その場を通して、人とのコミュニケーションが促進される場が必要だと考えています。今後はそのような場づくりの活動に注力する予定です。

(地域おこし協力隊 福森 勇次)



庁舎だより 11月号 No.127

編集発行 小林市野尻庁舎地域振興課 〒886-0292 小林市野尻町東麓1183-2 Tel 0984-44-1100 FAX 0984-44-0649

E-mail n\_sinkou@city.kobayashi.lg.jp ホームページ <http://www.city.kobayashi.lg.jp>